

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス No. 18

2019年2月15日

日本鉄道労働組合連合会

**貨物鉄産労2019春季生活闘争要求を提出！**

## **月例賃金6,000円以上引上げ**

**うち3,000円以上のベア、期末手当年間4.5か月以上を要求**

貨物鉄産労は、2月13日、賃金引上げ要求として6項目にわたる要求書を会社に提出した。

賃金引上げ要求は、①定昇4号俸実施した上で、月例賃金総額6,000円以上引上げ、そのうち3,000円以上のベア、②期末手当年間4.5ヶ月以上（夏2.1ヵ月以上、年末は夏との差額）、③55歳以上の定昇4号俸分相当の賃金改善、④契約、臨時社員の賃金を社員に準じて引上げ、⑤60歳以上の基本給一律1万円上積み、⑥パート社員時給40円以上引上げ、また時給1,000円に達していない場合は賃金改善、とした。

要求にあたり、「2年連続鉄道事業黒字も達成した。西日本豪雨を含め、多くの自然災害に見舞われ、多大な損失を出したが、通期見通しでは20億近い経常利益を出せると会社は発言しており、これは社員の頑張りであることを認識すべき。また、連日、社員は安全安定輸送に努めており、将来において希望が持てる会社づくりをしなければ、社員の士気は一向に上がらない」と主張した。

これに対し会社は、「西日本豪雨を含め多くの自然災害で損失が生じた。通期見通しで経常利益を見込んでいるが、損害保険を利用している。残りの期間も目標に向け取り組んでいく。真摯に交渉していきたい」との考え方を示した。